

(新) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和 8 年 11 月版)					(旧) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和 8 年 4 月版)					摘要
										(一部修正) 国の改定に伴い修正

(新) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和8年11月版)				(旧) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和8年4月版)				摘要	
撮影箇所一覧表(出来形管理)				撮影箇所一覧表(出来形管理)				(一部修正) 国の改定に伴い修正	
【第3編 土木工事共通編】				【第3編 土木工事共通編】					
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	7 8		パーチカドレーン工 (サンドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕		
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9 1		固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー 攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕		
							ただし、(スラリー 攪拌工)において「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9 2		固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000㎡～4,000㎡につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。		
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5 1		土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		

2-67

(旧) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和8年4月版)				摘要				
撮影箇所一覧表(出来形管理)				(一部修正) 国の改定に伴い修正				
【第3編 土木工事共通編】								
編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	7 8		パーチカドレーン工 (サンドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9 1		固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー 攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕	
							ただし、(スラリー 攪拌工)において「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)第8編 固結工(スラリー 攪拌工)・パーチカドレーン 編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9 2		固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000㎡～4,000㎡につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5 1		土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	

2-67

(新) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和 8 年 11 月版)	(旧) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和 8 年 4 月版)	摘要
巻末資料 巻末資料 資料 1 アルカリ骨材反応対策について 資料 2 コンクリートの耐久性向上仕様書 資料 3 レディーミクストコンクリート単位水量測定要領 資料 4 テストハンマーによる強度推定調査につい 資料 5 RI計器を用いた盛土の締固め管理要領 (案) 資料 6 ロックボルトの引抜試験 ※本資料は品質管理基準において準拠すべき国の通知類をまとめ、参考資料として掲載したことになります。適宜最新のものをご確認ください。	巻末資料 巻末資料 資料 1 アルカリ骨材反応対策について 資料 2 コンクリートの耐久性向上仕様書 資料 3 レディーミクストコンクリート単位水量測定要領 資料 4 テストハンマーによる強度推定調査につい 資料 5 非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領 資料 6 微破壊・非破壊試験によるコンクリート構造物の強度測定要領 資料 7 RI計器を用いた盛土の締固め管理要領 (案) 資料 8 TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領 資料 9 ロックボルトの引抜試験 ※本資料は品質管理基準において準拠すべき国の通知類をまとめ、参考資料として掲載したことになります。適宜最新のものをご確認ください。	(一部削除) 国土交通省又は関東地方整備局の HP に掲載されているものについては削除